

海外派遣研修の安全に対する弊社の取り組み

アルー株式会社

1. 弊社のトラブル予防・対応に関する体制につきまして
(ア) アルー株式会社では、海外派遣研修の参加者様の安全を確保できるような体制を確保しております。また、万一のトラブルが発生した際にも適切かつ迅速な対応が可能な状況を作り上げております
(イ) 主要な体制について、以下の形でご説明させていただきます
 - ① 法令の遵守
 - ② 社内体制の構築
 - ③ 現地サポート体制の構築
 - ④ 安全面に配慮したプログラム設計・運営
 - ⑤ 参加者の皆様自身への意識喚起
2. 法令の遵守
(ア) アルー株式会社は、官公庁長官の認可を受けた第一種旅行業者（観光庁長官登録旅行業 1930 号）です
(イ) 旅行業法に則り、「旅行の安全の確保」「旅行業務に関する取引の公正の維持」「旅行者の利便の増進」を守るべく、各種業務を行っております
3. 社内体制の構築
(ア) 海外派遣研修の参加者様の安全を確保すべく、社内での諸体制を構築しております
 - ① 危機管理情報の把握
 1. 外務省や旅行業協会の情報のほか、危機管理情報専門の業者と契約を行っており、日々世界のリスク情報を収集しております
 2. これらの情報を元に、一定以上のリスクが確認された場合はそれに応じた対応を行い、トラブルを未然に防ぎます
 - ② 危機管理マニュアルの作成
 1. 万が一の状況にも対応できるよう、必要事項を定めたマニュアルを作成し、社員が遵守するようにしております
 2. 万が一のトラブルが発生してしまった場合にも、すぐに対応を行い、そこから発生する不便や更なるトラブルの発生を防ぎます
 - ③ バックアップ渡航スタッフの準備
 1. 現地でのサポートスタッフに何らかのトラブルが発生した場合、社内からすぐに別のサポートスタッフが渡航できるよう、バックアップ体制を整えております
 2. インドのように、事前にビザ申請が必要な国に関しましても、既にビザを取得済みのメンバーをバックアップにしているため、必要に応じた速やかな渡航が可能です
 - ④ 各案件の担当コンサルタントの配置
 1. 担当コンサルタントは、派遣対象国の状況を把握した上で、派遣前の準備から実施中、研修終了までのサポートについて責任を持って行います
4. 現地サポート体制の構築
(ア) 研修実施に際しては派遣先国内との協力体制も構築し、研修実施中の万全の状態を確保いたします
 - ① どの研修においても、日本語対応ができるスタッフ並びに、現地に精通しているスタッフが参加者様をサポートできる体制を整えております
 - ② 弊社の現地拠点がある箇所につきましては、各拠点の担当者を責任者とする受け入れ・サポート体制を構築しております
 - ③ 拠点が無い箇所に関しましても、現地受け入れ先機関（主に大学）と事前の打ち合わせを繰り返し、研修の成功と同時に安全面に関する認識もすり合わせた上で、サポート体制を構築します。また、日本からのサポートスタッフも同行いたします

5. 安全面に配慮したプログラム設計・運営

(ア) 研修での学びを得るために、その前提となる安全面の確保には十分に配慮したプログラム設計・運営を行っております

① 研修実施地域・宿泊場所の選定

1. 研修実施の地域は学びを十分に担保できるかという点に加え、安全面並びに移動の負担などにも配慮して選定しております
2. 宿泊場所も生活面でのクオリティや、宿泊場所自体の安全性に加え、特に研修実施会場との間の移動の距離や安全性を重視して選定しております

② 研修カリキュラムの設定

1. 学びの担保に加え、参加者の方の健康面や安全性も踏まえたカリキュラム設定を行っております
(ア) 訪問先の選定、休日の配置などは健康面・安全面を踏まえて決定しております

③ 空港からの送迎

1. 空港から宿泊先・もしくは研修所への移動に際しては、弊社スタッフが帯同いたします
2. また、渡航便の現地到着時間並びに出発時間につきましては、安全の確保のため、現地での深夜移動を避けるように選定いたします

④ 移動手段の確保

1. 公共交通機関による安全性の確保が担保できない場合、並びに地理的な面から公共交通機関の使用が難しい場合は、弊社にて確実に安全な移動手段を手配いたします

⑤ 安全な飲料水・食事の確保

1. 安全な飲料水を十分な量確保し、いつでも使用可能にしております
2. 食事に関して、衛生面に配慮したものを用意いたします
3. 体調不良にあわせて、おかゆなど、体調不良時に食べやすい食事を用意しております

⑥ 常備薬の配置

1. 必要に応じて使用が出来るよう、弊社でも常備薬を用意しております

⑦ 医療機関の手配

1. 研修実施機関・宿泊場所との距離や医療レベルも踏まえて、症状にあわせた医療機関を確保しております

6. 参加者の皆様自身への意識喚起

(ア) 最終的な安全確保のためには、各自の意識が最も大切であると考え、参加者の皆様自身に安全に関する意識を高く持ち、学びを担保しつつも注意深く行動していただけるように致します

- ① 旅行前にお渡しするしおりには現地の基礎情報などに加え、安全に関する情報・注意なども記載しております
- ② 研修開始時に現地でオリエンテーションを行い、現地の情報や生活上の注意などをお伝えいたします

アルー株式会社
観光庁長官登録旅行業第 1930 号
総合旅行業務取扱管理者
落合文四郎

以上